

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第2回】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 6 月 30 日(月) 午前 10 時から 12 時 尼崎市教育総合センター研修室

2. 参加者

市立小学校・中学校関係者 19名(内訳:小学校11、中学校8)

(市側)市長、教育長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1～3

グループ内で意見交換した際、各参加者がメモに書いた意見を分類、集約しました。

4. 意見交換項目と主な意見(分類別)

問1 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあると思いますか。

	空調	中学校給食
子どもにとって	・集中力 UP・学力向上 ・体調管理(熱中症等) ・落ち着き、心の安定 など	・栄養バランス ・同じものを食べる安心感(弁当を持参できない子ども) など
保護者にとって	・健康面での心配が減る ・学校行事快適 など	・保護者の負担軽減 ・栄養面安心 など
教師にとって	・生徒が集中でき授業がしやすく ・生徒が落ち着き、生徒指導が減り、教材研究などの時間が確保できる。 ・夏休みの補習ができる など	・食育として取り組める ・生徒の昼食の心配が無くなる ・子どもの食の実態がわかり、体力向上にもつながる など
課題	・電気代等の経費(他予算へのしわ寄せ) ・子どもの体力低下 ・全館空調の効率の悪さ など	・給食費の未納問題 ・アレルギーへの対応 ・給食指導の負担増 など

問2 今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う/その理由は?

	分類
どちらが先か	(1)空調が先、(2)給食が先、(3)同時、(4)双方不要、(5)その他
その理由は	【空調】 (1)集中力 UP・学力向上、(2)体調管理(熱中症・アレルギー等)、(3)子どもの快適さ 【中学校給食】 (1)愛情弁当も大切、(2)アレルギー対応の困難さ、(3)その他(給食費未納など)

問3 子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト/ハード両面でどういう取組が求められると思いますか?

	分類
ソフト面	(1)先生の人数・配置(スクールカウンセラー含む) (2)学校・PTA・地域交流、など
ハード面	(1)情報系教材の導入、(2)老朽化対策、(3)空調整備、(6)トイレ、など

(別紙1～3へ続く)

1. 空調設備・中学校給食に関する各グループの意見 (参加者全員の意見共有前)

【問1】 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(こういう「困った」ことが解消できるという考えも含めて)

	子どもにとって	数	保護者にとって	数	教師にとって	数	課題	数
空調	① 集中力アップ・学力向上	22	① 熱中症・あせもなど健康面での心配が減る	8	① 生徒が集中でき授業がやりやすくなる	9	① 電気代等の経費がかかる(他予算へのしわ寄せ懸念)	20
	② 熱中症対策(体調管理)	13	② 学校行事・参観日快適	3	② 生徒が落ち着き生徒指導が減って、教材研究などの時間が確保できる	6	② 子どもの体力の低下	4
	③ 子どもが快適に過ごせる	7	③ 弁当が傷みにくい	1	② 学力向上につながる	6	② 旧式的全館空調は効率が悪い	4
	④ 落ち着き・心の安定	6	④ 勉強に集中してくれると感じる	1	② 夏休みの補習ができる	6	④ 使用ルールの基準とその徹底	2
	⑤ 給食・弁当の食欲アップ	2			③ 熱中症対策	2	④ 使用期間が7~9月と短い	2
					③ 空調有無の学校間格差	2	⑤ 老朽化による機能低下・更新	1
				③ 教師の集中力維持	2	⑤ 校内を回っている時、扉が閉まっている教室が多くなり入りにくい。	1	
				③ 学校からの騒音対策となる	2			
中学校給食	① 栄養バランスの取れた食事が摂れる	9	① 保護者の負担が軽減される	13	① 食育として取り組むことができる	2	① 給食費の未納問題	10
	② 同じものを食べる安心感(弁当を持参できない子ども)	6	② 栄養面で安心	4	② 生徒の昼食の心配がなくなる	2	① アレルギーへの対応	10
	③ 親の弁当の方が良いという子どももいる	3			③ 教員も自分の給食を心配しなくてもよい	2	② 給食指導の負担増	9
	④ 好き嫌いを減らせる	2			④ 子どもの食の実態がわかり、体力向上にも役立つ	1	③ 子どものためにも弁当の方が望ましい	6
	⑤ 給食では温かい食事が摂れる	1			⑤ 生徒と同じものを一緒に食することで話題も広がるのではないかと	1	④ 昼休みの活動が制限される	5
	⑥ 人気が無くて子どもが飛びつくようなメニューの工夫が必要	2			⑥ 時間の余裕ができる	1	⑤ 食べる量など個人差が大きい	4
							⑥ 異物混入(いたずらなど)	3
							⑥ 手作り弁当による親子のコミュニケーションの希薄化	3
							⑦ 財政負担の増加	2
							⑧ 栄養教諭の増員が必要	1
						⑨ 教員の食べる質・量を自らの健康状態によって決められない	1	
						給食のある小学校の朝食が年々簡素になっているとの調査結果があり、中学校でも同様の傾向をたどるのではないかと。	1	

【中学校弁当事業に対する課題(意見)】
 (2件)
 ①中学校弁当の事前予約が面倒
 ②営業バランスは良いが値段が高い
 ③弁当でも給食でも嫌いなものを残すと栄養バランスは崩れる(好きなおかずの時だけ申し込む)
 (1件)
 ④現金の紛失という生徒指導面での心配がある
 ⑤味が問題
 ⑥市内企業に弁当(給食)を提供するプロジェクトを立ちあげてはどうか

中学校弁当の課題(意見)

※意見数は延べ数

2. 空調整備・中学校給食に関する参加者の意見 (参加者全員の意見共有後)

【問2】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う/その理由は？
------	-------------------------------------

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
空調が先と答えた人の意見 19人/ 19人	空調: 集中力up・学力向上	<p>学力向上において適正な学習環境を確保することが必要。「思考力」を生み出すのは学習場の適正化だと思う。校区再編も学力向上の大きな課題。</p> <p>学区が拡大する。市外の中学生との競争が生じる。</p> <p>学校の教室は学習する環境ではなくなっている。心の安定と落ち着いた学習環境が学力向上に必要。</p> <p>学校の暑さを我慢させるのは難しい。子どもが落ち着いて学習し、給食もしっかり食べるのではないかな。</p> <p>学習の質、量を上げるためにも設置は必要。</p> <p>1~2時間学習できるスペースの確保として部分的な空調をお願いしたい。その後耐震完了後徐々に進めて欲しい。風通しの悪い学校、給食室も窓を開けて調理している。学力向上、落ち着いた環境のためにも必要。</p> <p>学力向上や健康面において空調が必要。耐震工事を行っているのだから、その工事にエアコンを入れて欲しい。</p> <p>気温が上昇する中での授業は修業、我慢の何ものでもない。学力向上において大きな問題。</p> <p>教室環境は劣悪である。教職員は子どもの「生きる力」の育成や学力向上のために取り組んでいるがなかなか難しい。家ではほとんど空調設備がある生活をしている子どもがいて、学校で心の安定を図ることが難しい。夏休みをもう少し短くして、授業時数を増やしていくこともいいのでは。</p> <p>空調を設置することで学習面、健全育成面になると考える。</p> <p>子どもの健康管面と心の安定と授業を受ける態度や気持ちの向上のため。生徒指導が減少し教材研究などに時間をとることが出来る。</p> <p>授業に集中できる環境作り。</p> <p>昔と違って熱帯化している、ヒートアイランド現象が激しい。光熱費削減のためにも壁面緑化も導入してはどうか。</p> <p>メリットは、子どもが落ち着いて学習ができ、学力アップにつながることである。心の安定にもつながる。一度、エアコンなしの教室に行き暑さを実感して欲しい。</p> <p>エアコンなしの学校からありの学校に転校して、集中力や姿勢の違いに驚いた。</p> <p>耐震化工事にかかっているところも早急に対応して欲しい。学習に集中できる環境を整えることにより学習態度、学力向上にもつながる。</p> <p>空調があると学習への切り替えがスムーズになる。</p> <p>落ち着いた環境で授業を受けることができ、学力向上につながる。校区拡大にもなって、学力向上につながって、よりよい進路指導にもつながる。</p>	15
	空調: 体調管理 (熱中症・アレルギー等)	体調管理において大きな問題。	1
	空調: 子どもの快適さ	最近の子どもは、暑さや寒さに対して弱くなっている。学習の場である学校だけが快適とは言えない環境である。	1

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
(続き)	空調: その他	エアコン導入に伴い教室を地域の学習センターとして開放できないか。 最近の暑さは我慢というレベルではない、努力ではどうしようもないと考える。	2
	給食: 愛情弁当も大切	我が子の弁当を作りたいという親も多い。 給食について、弁当を作ることは保護者の負担が大きい、しかし子どもにとって保護者との唯一のコミュニケーションである家庭もある。 親と子の絆も捨てがたい。 中学校給食について、親子の絆にも役立っている。 中学校給食も栄養バランスを考えたら必要かも知れないけど、親の作る弁当の良さも大事だと思う。 中学校給食導入には課題が多い。お弁当がなくなる事が親子の絆がうすれていくような思いがある。	6
	給食: アレルギー	アレルギー対応の課題も大きい。 アレルギー対応は重大な問題。 給食については、アレルギー対応への指導は難しい。	3
	給食: その他	学力向上の観点から考えると弁当でも給食でも影響はない。 給食については、メリット・デメリットが考えられ、人間の努力で対応可能であるとする。 給食費の未納が増えたり、男子と女子で食べる量が違うので値段の方はどうなるのか。 自校調理は難しい。中学校弁当事業が給食の役目を果たすのでは。弁当は選択できるようにして、「未払いでも食べられる」を防ぐ工夫をしないと大変な事になる。 食の安全面について、給食を実施するにあたり不安感がゼロではない。 生徒、保護者にとって「食」に対して必要な投資とは思わない。 中学校給食については課題が多い。	7
	その他	お弁当に予算をあてるなら、その分で順番に空調を設置して欲しい。 給食も必要であると思うが、本市の実施には解決すべき課題も多い。	2
	空調が先と答えた人の意見数 計		

※意見数は延べ数

3. 生きる力・学力向上策について (1)ソフト面

【問3】	子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められるか？
------	--

学校別	分類	ソフト面でどういう取組が求められるか？	集計
小学校関係者	先生の人数・配置	スクールカウンセラーの常駐を強く希望する。子どもも教員もカウンセラーの方の力が大きく大変役立っているし、助かっている。	4
		各学年に担任以外の副担任制(学年担任のような活用)が欲しい。	
		教員の数を増やして欲しい。学校に対する課題や要望が増える一方である。教員の数が多ければ、もっといろいろ取り組めることも増えると思う。	
		勤務時間の適正化について取り組んでいるが、いろいろと教師の仕事が多く難しい。	
	学校・PTA・地域交流	学校と地域との連携について、形式だけでなく具体的な取り組み。	3
		学校美化に取り組むことは地域、保護者に大きな発信力を持つボランティアを学校の中に入れてもらえることが必要となってきている。オープンな学校を推進することは地域への大きな発信になる。	
地域、保護者も一緒に学び合う、教え合う。地域の人の協力、活躍の場所。			
その他	各学校に図書館司書が必要と思う。	2	
	丹波市が導入しているICT支援員の導入が望まれる。授業は教師、準備・支援は支援員というようになればもっと教員のICT活用指導力の向上に期待できる。		
中学校関係者	先生の人数・配置	心の教育指導員の勤務日を週5日にして欲しい。スクールソーシャルワーカーの配置(最低週1日)。	2
		特別支援の介助員や図書館司書、事務職員などの人の配置。	
	先生の質の向上	管理職の事務軽減をより推進できるようなシステム作りをして欲しい。	1
	その他	学力向上クリエイトの大学生の数が少ないので募集して欲しい。	1
意見 総計			13

※意見数は延べ数

3. 生きる力・学力向上策について (2)ハード面

学校別	分類	ハード面でどういう取組が求められるか？	集計	
【問3】	子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められるか？			
小学校関係者	情報系の教材	デジタル教科書、電子黒板などの導入。タブレット等の1人1台環境。実物投影機(クラス1台)	4	
		デジタル教科書の導入(教師用)。教室の大型テレビに無線でつながるタブレット、PCが各教室に1台あればよい。		
		各学校によって黒板の違いを知った。磁石黒板の願いが多く。黒板は学びにとって重要。 タブレットや電子黒板等の機器の充実をして欲しい。児童のノートがそのままモニターに通して見せることができる機器など学校購入ではなく市として予算をつけていただきたい。		
		子どもが意欲的に学習に取り組むためのタブレットPCがあれば、いろんな学習が広がる可能性がある。		
	老朽化対策	校舎整備の老朽化対策、特にトイレや雨漏りなど。整備の必要な場所が多い。学校予算では限度がある。 廊下天井の穴や、壁が崩壊している部分の補修をして欲しい。	2	
		トイレ		2
	耐震工事	トイレの天井や扉に穴が開いている。女子生徒の中にはトイレが怖いと言う子もいる。 トイレや教室もきれいで使いやすいものにして欲しい。	1	
給食設備	耐震工事で校舎等を建替える場合、現場の意見を十分に反映する必要がある。使い勝手の悪いケースが多々ある。ガラス1枚何十万円もするものが学校に必要なか。学校としての機能を十分考えて建てて欲しい。	1		
施設利用・開放	給食については、自校でやっているが労務管理的にみて早く民間委託にして欲しい。		1	
その他	学校を地域の学習センターに。 津波被害が心配。巨大避難施設を新設して欲しい。	1		
中学校関係者	老朽化対策		校舎、体育館、武道場などの整備 校舎の老朽化対策を早急に。 耐震工事をしている以外の場所、古い窓ガラスで開けられない所や古い校舎の雨漏りを直して欲しい。学校内の予算では無理。 老朽化が激しい。全校を再度点検して欲しい。	4
		情報系の教材	4	
	空調整備	空調機の不具合の解消。 校内にクーラーの設置をしてある部屋があれば、自由に読書や自主学習ができる。	2	
	施設利用・開放	学校図書室と図書館、公民館の図書をオンラインで結び学校の図書室を地域の方に開放することはできないのか。	1	
	その他	プールの浄化装置のある学校が少ない。浄化装置設置のほうが経済的であるし、生活の安全面、健康面を安心ではないか。 集団で指導すべき学校だが、個に応じた指導が多いので小さめの部屋を多数用意した校舎を建設して欲しい。 統合した学校については財政面ばかりではなく学校の意見を取り入れて欲しい。	3	
意見 総計			26	

※意見数は延べ数